

3.1 評価グリッド (ホンジュラス)

*) 活動とアウトプットについての判定基準： 進捗状況がプロジェクトの計画と比較して遅れているのか、順調なのかの判定を行う。(AAA：完了、AA：計画より進んでいる、A：計画通り。

B：計画から遅れが見られる。C：計画から大きな遅れが見られ、プロジェクトに及ぼす影響が大きい。D：まだ開始していない。N.A：不明もしくは評価不可。

分野	活動	情報源	実績	判定*)
活動1 対象4県においてRpが削減する。	1.1 対象4県においてRpの血清学的調査を実施する。	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、インタビュー		
	1.2 対象4県においてRpの昆虫学的調査を実施する。	同上		
	1.3 サンガメが生息する地域の全家庭への殺虫剤散布を1回実施し(第1サイクルとして)、2回目の殺虫剤散布は、再度生息が確認された地域に対して実施する。	同上		
	1.4 散布後の状況について血清学的・昆虫学的調査を実施し、調査結果を分析する。	同上		
	1.5 地方自治体、NGO、他の機関と連携して、住居改善の啓発活動を実施する。	同上		
活動2 対象4県においてTdが減少する。	2.1 対象4県においてTdの血清学的調査を実施する。	同上		
	2.2 対象4県においてTdの昆虫学的調査を実施する。	同上		
	2.3 Td減少に向けた戦略の策定。	同上		
活動3 住民参加型の媒介虫監視体制が構築される。	2.4 Tdが生息する村に対して、蔓延度に応じて1回あるいは2回の殺虫剤散布を実施する。	同上		
	2.5 散布後の状況について血清学的・昆虫学的調査を実施し、結果を分析する。	同上		
	2.6 地方自治体、NGO、他の機関と連携して、住居改善の啓発活動を実施する。	同上		
	3.1 シャーガス病対策促進用の教材とマニュアルを作成する。	同上		
	3.2 保健センター、学校、協力してくれるボランティアを通じて、シャーガス病対策促進活動を実施する。	同上		
	3.3 各自治体 (municipality) において、住民参加による媒介虫監視体制を構築する。	同上		
活動4 シャーガス病対策にかかる情報伝達体制が対象4県と中央レベルにおいて構築される。	4.1 シャーガス病対策のために各レベルで必要となる情報が何であるかを明確にする。	同上		
	4.2 各レベルで必要とするデータ記入様式を作成し、使用する。	同上		
	4.3 地方レベルと中央レベルをつなぐ情報システムを構築する。	同上		
活動5 本プロジェクトによって発見された15歳以下の患者の診断検査と治療が、国家プログラムの責任において完了する。	5.1 ホンジュラス側の取組により(国家プログラムの規定と責任に従って)、最近T. cruzi感染した者に対して治療を行う。	同上		
	5.2 治療後18ヶ月後に再検査を行う。	同上		

分野	項目	指標（必要な情報・データ）	指標入手手段	達成度	判定*
アウトブツ 上	アウトブツ1. 対象4県においてRpが削減する。	Rp 生息地域における薬剤散布率	保健管区の薬剤散布報告書		
	アウトブツ2. 対象4県においてTdが減少する。	Td 生息家屋に対する薬剤散布率	保健管区の薬剤散布報告書		
	アウトブツ3. 住民参加型の媒介虫監視体制が構築される。	構築された監視体制の数 （シャヤーガス病対策関係者のキヤパシテイ ーデベロップメントを評価するに適した指 標を検討し、必要に応じて評価に盛り込む こと）	保健管区の四半期レビュー会議報告書		
	アウトブツ4. シャヤーガス病対策にかかる情報伝達体 制が対象4県と中央レベルにおいて構 築される。	構築された情報伝達体制	保健管区の四半期レビュー会議報告書		
	アウトブツ5. 本プロジェクトによって発見された15 歳以下の患者の診断検査と治療が、国 家プログラムの責任において完了す る。	1) 治療を受けた患者の数 2) 陽性となった患者の数	保健管区の報告書及び保健省の報告書 同上		

注：シャヤーガス病対策においては、シャヤーガス病対策を他疾病対策や保健システム全体への統合を視野に入れること、すなわち、シャヤーガス病に特化したアプローチが適しているのか、あるいは他の感染症対策と含めた統合的なアプローチが適切なのか、検討することもある。 (特に、アウトブツ3とアウトブツ4との関連)

項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法	
	大項目	小項目				
実績の検証	投入は計画通りか	日本側投入	投入実績データ	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、その他の報告書	資料レビュー	
		ホンジュラス側投入	同上	同上	資料レビュー	
実施プロセスの検証	活動は計画通りに実施されているか。	進捗に問題はないか。ある場合、それは何か。	当初スケジュールと実際の進捗状況の比較データの	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、その他の報告書	資料レビュー	
		技術移転の方法に問題はなかったか。	ある場合、どの分野におけるどのような技術移転方法に問題があったか。その解決方法はあるか。	技術移転の遅れの有無、C/Pの理解・習得度	インタビュー	
実施プロセスの検証	技術移転の方法に問題はなかったか。	プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	モニタリングの仕組みが構築されているか。意志決定過程は適切であるか。	モニタリングの方法、頻度 意志決定過程	資料レビュー	
		プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	プロジェクト内のコミュニケーションは、円滑に行われているか。	コミュニケーションの機 会の設定、問題解決状況。	インタビュー	
		プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	JICA 本部、JICA ホンジュラス事務所との連絡・協力が円滑に実施されたか。	連絡・協力状況	インタビュー	
		プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	ホンジュラス側関係機関との連絡・協力が円滑に実施されたか。	連絡・協力状況	インタビュー	
		プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	保健省保健環境局は、高いオーナーシップを持って取り組んでいるか。	予算措置状況や連絡・協力 状況	インタビュー	
		プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	関連する地方自治体のオーナーシップは高いか。	C/P 配置状況、第一フェーズからの引き継ぎ状況	インタビュー	
		プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	関係者の参加度や認識。	関係者の参加度や認識。	同上	インタビュー
		プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	ターゲットグループや関係機関のプロジェクトへの参加度合いやプロジェクトに対する認識は高いか。		同上	
		プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	その他、プロジェクトの実施過程で生じている問題はありますか？その原因は何か？	実施過程で生じている問題と その原因	同上	インタビュー

5 項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
妥当性	本プロジェクトが目指す効果は、ホンジュラス国の国家政策等に合致しているか。	国家開発計画におけるシヤーカーガス病対策の位置付け	<ul style="list-style-type: none"> 政策面での位置付け 	<ul style="list-style-type: none"> 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー
		援助重点課題との関連性はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 我が国のホンジュラス国に対する援助重点分野 	<ul style="list-style-type: none"> 国別援助計画 (外務省) 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー
	対象地域・社会のニーズに合致しているか。	国別事業実施計画との関連性はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> シヤーカーガス病対策・感染症対策の位置付け 	<ul style="list-style-type: none"> 国別事業実施計画(JICA) 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー
		対象地域（コパン県、レンビペラー県、オコテペケ県、インティブカ県）におけるシヤーカーガス病対策のニーズに合致しているか。	<ul style="list-style-type: none"> シヤーカーガス病対策のニーズ・優先度 関係者の意見 	<ul style="list-style-type: none"> 関連情報 保健省保健環境局及び保健省地方管区関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュアー
手段としての適切性（プロジェクトのアプローチは、手段として妥当であったか）	プロジェクトのアプローチは、適切であったか。（グアテマラでのプロジェクトで構築された「モデル」や「経験」が、適切に活かされているか）	関係者の意見	<ul style="list-style-type: none"> 保健省保健環境局及び保健省地方管区関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 	<ul style="list-style-type: none"> インタビュアー 	
	JICA の他のプロジェクトや他ドナーとの協力・連携が、適切に行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> 協力・連携の状況・実績、効果 関係者の意見 	<ul style="list-style-type: none"> 保健省保健環境局関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員、PAHO、NGO 等 	<ul style="list-style-type: none"> 質問票 インタビュアー 	

5 項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
有効性	アウトプットは達成されているか。		(既述の実績表のとおり)		資料レビュー
	(プロジェクト目標の達成予測)	1) Rhodnius prolixus (Rp)の生息家屋率が0%となる。	・ Rhodnius prolixus (Rp)の生息家屋率	・ 昆虫学調査報告書	・ 資料レビュー、質問票、インタビュー
	2007 年未までにプロジェクト対象 4 県において、媒介虫によるシヤーカーガス病の伝播が中断する。	2) Triatoma dimidiata (Td)の家屋内生息率が5%未満に抑えられる。	・ Triatoma dimidiata (Td)の家屋内生息率	・ 昆虫学調査報告書	・ 資料レビュー、質問票、インタビュー
	(2007 年未となっているが、プロジェクトは 2007 年 9 月 1 日まで)	3) 血清陽性率が低下する。(指標となる数値は?)	・ 血清陽性率	・ 血清学調査報告書	・ 資料レビュー、質問票、インタビュー
		4) シヤーカーガス病の監視・連絡体制が機能している。(PAHO/WHO の評価団によって評価される。評価の指標については PAHO/WHO により検討中)(この指標の具体的定義や評価指標は?)	・ シヤーカーガス病の監視・連絡体制	・ PAHO の評価調査報告書	・ 資料レビュー、質問票、インタビュー
		アウトプットは、プロジェクト目標を達成するために十分であるかどうか。「アウトプットがすべて達成されればプロジェクト目標は達成されるだろう」という論理に無理はないか。	・ 関係者の意見	・ 保健省関係者、C/P、専門家	・ インタビュー
	プロジェクト目標達成を促進、あるいは阻害する要因はあるか。	C/P の移動・離職による影響はあるか。	・ 離職率、離職理由、C/P の人数 ・ 関係者の意見	・ プロジェクトの記録 ・ 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	・ 資料レビュー ・ 質問票、インタビュー
		その他の影響はあるか。(貢献要因や阻害要因)	・ 関係者の意見	・ プロジェクト活動進捗報告書 ・ 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	・ 資料レビュー ・ 質問票、インタビュー

5項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
効率性	アウトプットの産出状況は適切か(実績の検証結果) 達成されたアウト プットからみて、 投入の質・量・タ イミングは適切 か。	専門家派遣人数、専門分野・能力、派遣時期・期間は適切か。	派遣実績 関係者の意見	プロジェクト資料 C/P、専門家、JOCV 隊員	資料レビュー 質問票、インタビュ
		供与機材の種類、量、設置時期は適切か。	機材供与実績、利用状況 関係者の意見	プロジェクト資料 C/P、専門家、JOCV 隊員	資料レビュー 質問票、インタビュ
		研修員受け入れ人数、研修内容、研修期間、受け入れ時期は適切か。	研修員受け入れ実績 関係者の意見	研修員受入実績表 C/P、専門家、JOCV 隊員	資料レビュー 質問票、インタビュ
		C/P の人数、配置時期、能力は適切か。	C/P 配置状況 関係者の意見	C/P 配置実績表 C/P、専門家、JOCV 隊員	資料レビュー 質問票、インタビュ
		建物・施設の質、規模、利便性は適切か。	建物、施設の現状 関係者の意見	施設・機材配置状況 C/P、専門家、JOCV 隊員	直接観察 質問票、インタビュ
		ホンジュラス国側のプロジェクト予算は適切な規模か。	相手側コスト負担実績 関係者の意見	コスト負担実績データ C/P、専門家、JOCV 隊員	資料レビュー 質問票、インタビュ
		合同調整委員会は、適切に機能したか。	関係者の意見	プロジェクト活動進捗報告書等の資料 保健省関係者、C/P、専門家	資料レビュー 質問票、インタビュ
		定例会議は、適切に機能したか。	関係者の意見	保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	質問票、インタビュ
		ホンジュラス国側のオーナーシップ(当事者意識)は高いか。	関係者の意見	保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	インタビュ
		JOCV との連携が、効率面においてどのような効果があったか、また、連携における課題・問題点はあるか。	関係者の意見	保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	質問票、インタビュ
		地方分権化において、シヤーガス病対策が質的に変化していることが、効率性にどのような影響があるか。課題はなにか。どのような取り組みが必要か。	関係者の意見	保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	インタビュ
		その他の促進・阻害要因	関係者の意見	保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	質問票、インタビュ

5 項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
インパクト	上位目標が達成される見込みはあるか。	血清調査による新患者数および媒介虫生息家屋率 (PAHO/WHO の消滅認定基準値) の推移	<ul style="list-style-type: none"> 血清調査結果 		<ul style="list-style-type: none"> 質問票、インタビュー
	「2010 年未までにホングジュラスにおいてシヤージャーガス病の伝播が中断する。」	上位目標の達成を阻害する要因はあるか。			
	プロジェクト目標から上位目標に至るまでの外部条件は現時点においても正しいか。外部条件が満たされる可能性は高いか。	上位目標に到達するまでの外部条件は現時点において他のインパクト (正負)	<ul style="list-style-type: none"> 関係者からの情報 	<ul style="list-style-type: none"> 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 	<ul style="list-style-type: none"> インタビュー
	その他の波及効果はあるか。	その他のインパクト (正負)	<ul style="list-style-type: none"> 関係者からの情報 	<ul style="list-style-type: none"> 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 	<ul style="list-style-type: none"> 質問票、インタビュー

5.項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
自立発展性 (見込み)	保健省が、本プロジェクトをどう位置付けているか、あるいはどのように認識しているか。政策面での支援が継続するか。 事業を継続するだけの能力が本プロジェクトに関わっている組織(保健省等)に備わっているか。	保健省が、本プロジェクトをどう位置付けているか、あるいはどのように認識しているか。政策面での支援が継続するか？ 協力終了後も効果を上げていくための活動を実施するに足る組織能力が、保健省等にあるか。(人材配置、意志決定プロセス) 実施機関(保健省等)のプロジェクトに対するオーナーシップは十分に確保されているか。 経常経費を含む予算の確保は行われているか？ホンジュラス国の予算措置は十分講じられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 関係者の意見 スタッフの配置、定着状況 関係者の意見 関係者の意見 	<ul style="list-style-type: none"> 保健省関係者 スタッフ配置状況 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 	<ul style="list-style-type: none"> 質問票、インタビュー 資料レビュー 質問票、インタビュー インタビュー
		他の県で同様の対策を実施するに必要な予算をホンジュラス国が確保できるか。 C/P は、シャヤーガス病対策に係る活動を実施するに必要な能力を有しているかどうか。 C/P は、移転された技術を他の県でシャヤーガス病対策に従事する技術者等に普及・技術移転する能力を有しているかどうか。 機材の維持管理は適切に行われる見通しがあるか。 自立発展性に影響を与える貢献・阻害要因は何か。	<ul style="list-style-type: none"> 各機関の財務状況 関係者の意見 関係者の意見 関係者の意見 関係者の意見 関係者の意見 関係者の意見 関係者の意見 	<ul style="list-style-type: none"> 予算支出記録 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 C/P、専門家、JOCV 隊員 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー インタビュー インタビュー インタビュー インタビュー インタビュー インタビュー